

New Hope

～札幌ペンテコステ教会ニュース～

2020年7月

世の中には、いろんな「宗教」があります。神は唯一とする一神教と呼ばれるもの、いろいろな神々を信じる多神教とまとめられるもの、地球・宇宙はすべて神であるという汎神論、すべてに霊が宿るとするアニミズム、神など居ないという無神論、そういうことは感知できないとする不可知論など、「宗教」として、あるいは「思想」「哲学」として分類整理されています。教祖がいたり、いなかったり、教義や経典が有ったり、無かったり、そのあり方もさまざまです。「宗教」に対する姿勢も、何を信仰するかは自由だという寛容な立場から、信じない者は殺してしまえという過激な考えまで、いろいろです。

札幌ペンテコステ教会

主任牧師 矢巻 邦彦

札幌市中央区南14条西18丁目4-5

TEL&FAX 011-561-5072

<http://sapporopk.com/>

さて、あなた自身はどのようにお考えでしょうか。

「神」は、居ると思いますか。人間は、死後どうなると思いますか。天国や地獄というものは実在するのでしょうか。「霊」という存在はあるのでしょうか。人は「生まれ変わりますか」。

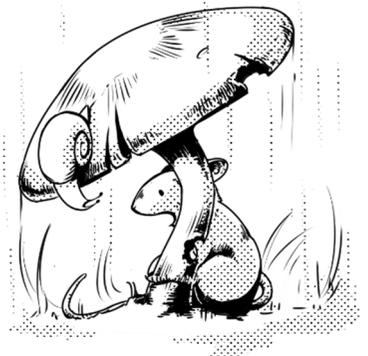
何を信じるかは自由ですが

どう考えるかは、自由です。幸いにも、現在の日本国内では憲法によって「信教の自由」「思想信条の自由」が保証されています（保証されてない国も多くありますが）。犯罪行為に加担しない限り、どんな変わった思想を持とうと奇妙な教義を打ち立てようと自由です。

ただし「自由」と「真実」とは一致しません。「神は居ない」と考える自由はありますがそれが神の不在を証明するわけではありません。「死んだら生まれ変わる」と信じれば死後他の生命に生まれ変われるというものでもありません。あなたが今、漠然と「信じて」いることは、果たして「真実」なのでしょう。根拠のない「思い込み」だったりしませんか。

明日の昼に何を食べようか……それは全く自由です。深く考える必要もないでしょう。

どの学校で学ぶか、どんな仕事をするか、誰と結婚するか。これらは一生に関わる重要な事柄ですから、結構真剣に考え、悩み、決断していくことでしょう。



では神の存否、死後の有無ということはどうでしょう。人生を 100 年くらい過ごすとして、それでお終いなのか、1000 年、1 万年、それ以上の「死後」があるのか、別の人生を始めるのか。「どうでもよい」話ではないはずなのですが、いかがでしょうか。就職や結婚くらい、いやそれ以上に重大な問題ではありませんか。

しかし、無くてならぬものは多くはない。いや、一つだけである。

(新約聖書 ルカによる福音書 第 10 章 42 節)

何を信じるかは、みなさんの自由です。でもどうか、ただ漠然とではなくて、少し真剣に思い巡らせてみて下さい。真剣に考えないまま、病気で、不慮の事故で、あるいは災害で人生を終えてしまったとき、後悔してほしくないのです。わたしたちは「キリスト教という宗教」を宣伝したいのではありません。みなさんがイエス・キリストを知り、神様が用意しておられるプレゼントを受け取ることを願っているのです。

祈ってみましょう

天地を創造したという神様、ほんとうにあなたは存在するのですか。「宗教」って、なんか胡散臭いものと思っていませんでした。神社やお寺や祠、神棚や仏壇には、なんとなく礼儀のつもりで手を合わせてきましたが、特に深く考えることはありませんでした。でも「本当の神様」が存在するのでしたら、わかるように助けて下さい。見分ける力を与えて下さい。

教会の定期集会のご案内

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に鑑み、集会の縮小・短縮をしています。



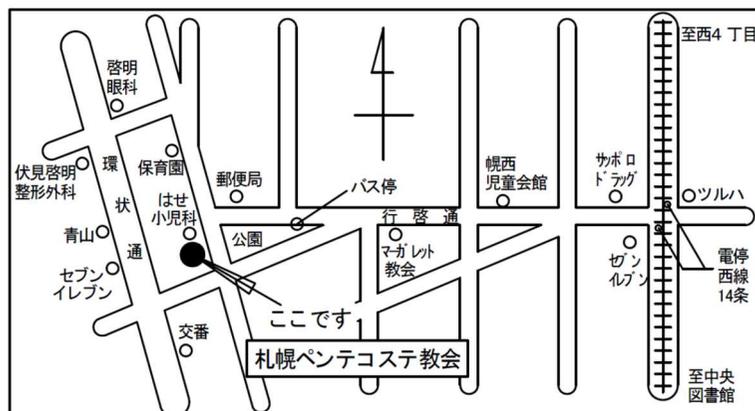
教会のホームページ <http://sapporopk.com/>

NewHope のバックナンバーを読んだり、教会の様子を見たりできます。

日本聖書協会のページ https://www.bible.or.jp/read/vers_search.html

『聴くドラマ聖書』アプリ <https://graceandmercy.or.jp/app/>

Bible Gateway <https://www.biblegateway.com/>



【教会へのアクセス】

西 4 丁目電停から市電にて
西線 14 条下車
JR 札幌駅札幌ターミナルから
JR 北海道バス啓明線[51]にて
南 14 条西 17 丁目下車

駐車スペース有